

日本電線工業会規格

JCS

制御用ケーブル（遮へい付）

JCS 4258 : 2003

無断複写禁止

Unauthorized Duplication/Copying is Strictly Prohibited

（一社）日本電線工業会

平成15年9月 改正

社団法人 日本電線工業会

まえがき

この規格は、日本電線工業会規格管理規程に基づいて制定した団体規格である。

この規格の適用は、知的財産権に関わるか否かの確認を含めて、製品の生産者あるいは規格の利用者の責任において行わなければならない。

この規格は日本電線工業会 産業用電線・ケーブル専門委員会の審議により改正したものであり平成15年9月12日より発効し、発効の日から5年を経過するまでに継続、改正又は廃止の処置がなされる。継続の決定がなされた規格は更に5年間の有効期間を有し、以降はその例による。規格の最新版の確認及び有効期間の確認は利用者が行うものとする。

目 次

	ページ
1. 適用範囲	1
2. 引用規格	1
3. 種類及び記号	2
4. 特性	3
5. 材料, 構造及び加工方法	5
6. 試験方法	6
7. 検査	9
8. 製品の呼び方	9
9. 表示及び包装	9
参考表	12
解説	20

制御用ケーブル（遮へい付）

Control cables with shield

1. 適用範囲 この規格は、600 V以下の制御回路に使用する塩化ビニル樹脂を主体としたコンパウンド（以下、ビニルという。）、ポリエチレン又は架橋ポリエチレンで絶縁し、ビニル、ポリエチレン又はポリエチレン樹脂を主体とした耐燃性コンパウンド（以下、耐燃性ポリエチレンという。）でシースを施した制御用ケーブル（以下、ケーブルという。）について規定する。

2. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、発効年を付記してあるものは、記載の年の版だけがこの規格の規定を構成するものであって、その後の改正版・追補には適用しない。発効年を付記していない引用規格は、その最新版を適用する。

JIS C 0081 環境試験方法—電気・電子—耐火性試験—煙による光の不透過度の測定—小規模静的試験方法—材料

備考 IEC 60695-6-31 : 1999, Fire hazard testing-Part 6-31:Smoke obscuration-Small-scale static test-Materials が、この規格と一致している。

JIS C 3005:2000 ゴム・プラスチック絶縁電線試験方法

JIS C 3102 電気用軟銅線

JIS C 3401 制御用ケーブル

JIS C 3666-2 電気ケーブルの燃焼時発生ガス測定試験方法—第2部：電気ケーブル材料の燃焼時におけるpH及び導電率による発生ガスの酸性度測定

備考 IEC 60754-2 : 1991, Test on gases evolved during combustion of electric cables-Part 2 : Determination of degree of acidity of gases evolved during the combustion of materials taken from electric cables by measuring pH and conductivity, Amendment 1 (1997)が、この規格と一致している。